

事務事業チェックシート

事務事業No 288 事業名 つどいの広場事業

〔事業基本情報〕

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計		一般会計	
	款		民生費	
	項		児童福祉費	
	目		児童福祉総務費	
	大事業		児童福祉総務事業	
事項		つどいの広場事業		

〔長期総合計画〕

分野別目標	2	個人を尊重し、人々がともに助け合う優しいまち
政策	3	子育て支援の充実
施策	1	子育て支援の充実
基本方針	2	地域で取り組む子育て環境づくり

〔まち・ひと・しごと創生総合戦略〕

基本目標	Ⅲ	若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかかなえる
政策	2	妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
施策	ウ	安心して子どもを育てられるまちづくり

事業種別	継続	主な事務事業	
事業期間	H13 ~		
事業実施の根拠法令	子ども・子育て支援法		
関連個別計画	和歌山市子ども・子育て支援事業計画		
担当課・担当課長 (Tel)	子育て支援課	露野 恵司	435-1329
関連課			

〔3つの約束・44の約束〕との関連性

3つの約束	産業を元気に	まちを元気に	人を元気に	非該当
			○	
44の約束				○

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
	乳幼児のいる子育て中の親子が気軽に集い、相互交流や子育ての不安・悩みを相談できる場を地域に設置することで、子育て中の親の負担感を軽減し、安心して子育てできる環境をつくる。	市内の空き店舗や民家などを活用し、子育て中の親子が集えるつどいの場を子育て支援を行うNPO団体に運営委託し開設している。また、長期総合計画において中学校区に一つ拠点を設置するという観点から地域的に合致したため委託を決定した。検証手段としては、毎月、報告書を提出させ参加者数・事業日数・事業内容等を確認し、年度末に、実績報告書・収支決算書を提出させている。平成27年4月から5施設目の運用開始。				
実施内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	つどいの広場4箇所をNPO法人に運営委託。特定非営利活動法人 どもNPO和歌山県センター	つどいの広場4箇所をNPO法人に運営委託。特定非営利活動法人 どもNPO和歌山県センター	つどいの広場5箇所をNPO法人に運営委託。特定非営利活動法人 どもNPO和歌山県センター	つどいの広場5箇所をNPO法人に運営委託。特定非営利活動法人 どもNPO和歌山県センター	つどいの広場6箇所をNPO法人等に運営委託。特定非営利活動法人 どもNPO和歌山県センター	
	特定非営利活動法人 きのくに子どもNPO	特定非営利活動法人 WACわかやま	特定非営利活動法人 きのくに子どもNPO	特定非営利活動法人 きのくに子どもNPO	特定非営利活動法人 きのくに子どもNPO	
	特定非営利活動法人 WACわかやま	特定非営利活動法人 和歌山子ども広場	特定非営利活動法人 WACわかやま	特定非営利活動法人 WACわかやま	特定非営利活動法人 WACわかやま	
	特定非営利活動法人 和歌山子ども広場		特定非営利活動法人 和歌山子ども広場	特定非営利活動法人 和歌山子ども広場	特定非営利活動法人 和歌山子ども広場	
			特定非営利活動法人 ホッピング	特定非営利活動法人 ホッピング	特定非営利活動法人 ホッピング	

2 事業コスト

事業費等 千円		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度	
		当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
	事業費	28,614	20,819	21,845	25,930	22,826	21,307	47,452		47,452	
	伸び率 (%)	-	-	-23.7%		4.5%		107.9%		0.0%	
	人件費	常勤職員	3,642	6,804	6,804	3,903	3,903	6,284	6,284		6,284
		非常勤職員									
	小計	3,642	6,804	6,804	3,903	3,903	6,284	6,284		6,284	
	国庫支出金	8,720		5,813	5,848	7,634	7,310	13,694		13,694	
	県支出金	5,920	10,792	7,589	9,696	7,310	7,310	7,310		7,310	
	市債	5,600	2,500	3,000	4,500	2,400	1,600	16,600		16,600	
	その他										
	一般財源 (税等)	8,374	7,527	5,443	5,886	5,482	5,087	9,848		9,848	
所要人数	常勤職員	0.49	0.90	0.90	0.52	0.52	0.83	0.83		0.83	
	非常勤職員										
主な予算内訳		委託料 18,996千円 整備工事請負費 27,484千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名及び達成状況				平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度		
	実施施設数 (つどいの広場の数)				年度目標値	14 (6)	14 (6)	14 (6)	14 (6)		
					実績値	4	4	5			
	単位	全体目標値		6	全体目標達成度	83.3%	年度別達成度	66.7%	66.7%	83.3%	
		全体目標値			全体目標達成度		年度別達成度				
	利用者数 (累計)				年度目標値	30,000	40,000	40,000	40,000	40,000	
実績値					36,225	35,563	43,230				
単位	全体目標値		40,000	全体目標達成度	108.1%	年度別達成度	120.8%	88.9%	108.1%	0.0%	0.0%
	全体目標値			全体目標達成度		年度別達成度					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか	○	増加している		横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない	できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)	達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度	○	重要かつ高い貢献度がある		一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				○
	現状維持				
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>利用者は増加傾向にあり、現状の事業内容で今後も運営していきたいと考えている。平成27年度に1か所(南保健センター併設)増設。また、平成24年度から今まで別々の課で行っていた拠点事業が子育て支援課の事業となり、お互いの事業担当者同士の交流会を行い、意見交換をすることで事業の充実を図っている。</p>
「見直し」 「改善」案	<p>地域子育て支援センター(民間保育所に設置)とは利用者の層は異なり、あまり多くの人が集まる場所へは、出向いていくことが苦手な利用者が多く、市民がいろいろな施設から利用を選択できるようにするために、今後も、つどいの広場を運営していきたい。 ※平成29年4月には、新しい西保健センターに併設した「つどいの広場」を運用開始予定。</p>